



## 10月27日～11月9日は読書週間です

読書週間が初めて開催されたのは、終戦まもない1947年でした。「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という志<sup>こころざし</sup>のもと、全国の出版社や書店、公共図書館などが中心となって読書週間を盛り上げました。

「読書の秋」という言葉は、漢詩「符詭書城南詩」<sup>ふしよまじょうなんによむ</sup>が発祥で、「秋になりようやく夜の灯に親しみ書物を広げられる」という意味で使われています。夏目漱石が小説『三四郎』で引用し、日本でも馴染みのある言葉となったようです。

秋の夜長に、本の世界に浸ってみませんか？ 参考：『故事成語を知る辞典』小学館

### 図書館スタッフより

- ・2学期から、返却手続きをしたら自分で書架に戻してもらっていますが、大きな混乱もなくスムーズです。さすが御成門中生！
- ・夏休み用に特別貸出をした本は返却期限がかなり過ぎています。至急返却をお願いします。



### 今月の特集

- ノーベル賞
- 図書館委員や教職員などのおすすめ本



### ★10月の図書館開館日★

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
	☆		☆			
9	10	11	12	13	14	15
			☆			
16	17	18	19	20	21	22
			☆			
23	24	25	26	27	28	29
			☆			
30	31					

★印の日は休館 ☆印の日は昼休みだけ開館



### 『冷たい校舎の時は止まる』(分類:913)

辻村深月/著 講談社/出版

ある雪の日学校に閉じ込められた8人の高校生。開かない玄関の扉、誰も来ない校舎。謎を追ううちに彼らは気づく。学園祭で自殺した級友の名が思い出せない…死んだのは誰!?



### 『緋色の研究』(分類:933)

コナン・ドイル/著 駒月雅子/訳 角川書店/出版

若き日のホームズとワトスンがバイカー街221番地Bと一緒に住むことになったいきさつと、初めてふたりで取り組んだ難事件を描く。

## 御成門中読書月間

10月17日(月)から11月25日(金)を御成門中読書月間とします。

※古本市開催・除籍済みの蔵書を希望者に差し上げます。図書館前の読み処に特設会場を設けますので、ぜひ皆さん見に来てください。

※学年対抗読書の木…本を一冊貸し出すごとに、葉っぱを一枚お渡しします。葉っぱで木を茂らせてください。どの学年がより立派な木になるでしょう?12月号図書だよりで結果発表します。

その他、おすすめ本コーナーをバージョンアップしています!読書を楽しみましょう。皆さんの来館をお待ちしています。